



馬島の魅力を いつまでも



塩見 勝太郎さん
まゆみさん

どのような活動をしていますか？

スイートピーを昭和61年から栽培しており、今年で38年目になります。自分には花しか取り柄がないし、この島でここまでできたのは花があったからこそ。これからも花にこだわりたいが、それよりも馬島で農業を続けていきたい思いが強いです。

今まで手掛けた花の中でスイートピーが一番難しいです。でも、難しいからこそ「やってやろう！」って気持ちで取り組んでいます。今日見てもらったスイートピーは納得してません。連作や天候不良などは言い訳で

す。やはり花作りは「自分自身」。花も大きく、かつ繊細さや透明感があって持ちが良いスイートピーを作りたいです。

花作りは、ひとりではできません。いつも隣で支えてくれる妻には感謝してもしきれない。大きな決断をする時も励ましてくれたのは妻ですし「ありがとう」の気持ちは、言葉では言い表せないくらいです。他にもずっと支えてくれた方々、馬島で農業を継続できる土俵を作ってくれた関係者に感謝しつつ、1年でも長く続けていきたいです。

スイートピーの花言葉は「門出」「優しい思い出」。

春の卒業・入学シーズンに、新たな旅立ちを祝う花として祝福してくれます。



今治市公務員YouTuber「イ行ノート」が取材をしました。取材の様子や仕事風景はこちらの動画から。